

●今月の法語カレンダー●

人生は 聴聞を続けることで 広く深くなる

私たちは頼りない自分の小さなものを大切な抛りどころとしていますから、様々な人生の出来事の中で右往左往せざるを得なくなってしまう。「聴聞」とは、自分の殻から抜け出し、もっと広い世界で生きていくんだということに気づかせていただくことです。仏さまのあたたかく広いおこころをそのままいただき、多くのものが助け合っているかなければならない人生であり、社会であることを知らせていただくのです。仏さまのおこころにそった人生を送りたいものです。

11月の行事

- 朝の日曜礼拝 毎週日曜朝7時
- おかげさま「報恩講」 門信徒会 「入門式」
- 23日(木) 勤労感謝の日 午前11時半〜「入門式」 午後1時半〜「報恩講」
- 【講師】 竹政信至師(広島県) 藤島秀恵師(富山県) どうぞご参拝下さい。

天真寺「おかげさま 報恩講」 法要ご案内

【日時】11月23日(木) 勤労感謝の日

11時半(受付11時)〜 「門信徒会入門式」

お斎(昼食) 1時〜 雅楽ミニコンサート

1時半(受付12時半)〜 「おかげさま 報恩講」

【講師】 竹藤 政島 信秀 至師 師 広島県・正覚寺 富山県・勝福寺

- ヨーガ教室 8/29(水) 午後1時〜
- 築地「報恩講」参拝 13(月) / 15(水) 日
- 写経会 お休み
- 婦人の集い お休み

12月の行事

- 仏教講座会 20日(水)
- 写経会 20日(水)
- 納骨堂合同参拝 2日(土)
- お経サークル 23日(土)
- ヨーガ 13/27日(水)
- 婦人の集い お休み
- 「成道会布教大会」(築地) 8日(金)

納骨堂合同参拝

今月より毎月第1土曜日、午前10時より納骨堂での合同参拝法要を勤めます。現在納骨堂をご利用の方々は、ぜひ予定を合わせてご家族でお参り下さい。尚、11月はお寺の行事のため、第2土曜日11日に変更致します。



築地本願寺に お参りしませんか?

13日(月) 午前10時から 報恩講日中法要に、天真寺門信徒の皆さままで一緒にお参り致します。報恩講は一年で最も大切なご法要です。初めての方もぜひこの機会にご参拝下さい。



- (日程) 10時〜 法要 10時50分〜 布教
- 【講師】藤井邦麿師(大分)
- 12時45分〜
- パイプオルガン演奏
- (懇志) 二千円(お弁当付)
- (持物) お念珠・式章
- (集合) 11月13日(月) 午前9時 JR 松戸駅内売店前 築地本願寺本堂前 午前9時50分

おみがき! ご協力下さい!



11月4日(土)は「おみがき」です。これは年に一度の奉仕活動、お寺の大掃除です。「報恩講」を迎える準備として行います。門信徒皆さまのお寺です。ぜひ多くの方にご協力いただきたく、お願い申し上げます。例年男性の参加が少ないので、奮ってご参加下さい。尚、昼食は準備がございません。

雅楽始めてみませんか

若住職の法友・弘山光照先生ご指導のもと、「雅楽教室」が11月22日(水) 午後6時より行われます。初めての方もお気軽にどうぞ。興味のある方のご参加をお待ちしております。また、参加は門信徒の方に限りませんので、お知り合いの方も誘い下さい。



オールナイト!

15日(水) 午後8時半からの「通夜布教」では、聞法ホールにて夜通しご法話が勤まり、午前4時15分からは、若住職がお話致します。

夜中に親鸞聖人が好まれたという小豆粥がふるまわれ、翌朝6時半からの晨朝にお参りして帰る予定です。めったにない機会ですので、どうぞご参拝下さい。(居眠りしながら...という方も結構いらっしゃるようですから、自信のない方も大丈夫です。)

- (持物) お念珠・式章
- (集合) 11月15日(水) 午後7時半 JR 松戸駅内売店前 午後8時20分 築地本願寺本堂前

参拝希望は、お寺までお申し込み下さい。

先月築地本願寺で行われた「東京教区門徒総代一日研修会」での講義の内容が大変よかったですので、ぜひ皆さまにもご紹介したいと思います。今月は、シリーズの第1回目です。

## 浄土真宗での

### 先祖供養

(第1回)

#### 「歎異抄」第五条

一、親鸞は父母の孝養のためとて、一返にても念仏申したること、いまだ候はず。そのゆゑは、一切の有情はみなもつて世生生の父母・兄弟なり。いづれもいづれも、この順次生に仏に成りて候ふべきなり。わがちからにてはげむ善にても候はばこそ、念仏を回向して父母をもたす候

はめ。ただ自力をすて、いそぎ浄土のさとりをひらきなば、六道・四生のあひだ、いづれの業苦にしづめりとも、神通方便をもつて、まづ有縁を度すべきなりと云云。

(親鸞は亡き父母の追善供養のために念仏したことは、かつて一度もありません。というのは、命あるものはすべてみな、これまで何度となく生れ変わり死に変わりしてきた中で、父母であり兄弟・姉妹であったのです。この世の命を終え、浄土に往生してただちに仏となり、どの人もみな救わなければならないのです。念仏が自分の力で努める善ではありません。その功德によつて亡き父母を救いようが、念仏はそのようなものではありせん。自力にとらわれた心を捨て、速やかに浄土に往生してさとりを開いたなら、迷いの世界にさまざまな生を受け、どのような苦しみの中にあるうとも、自

## 「報恩講」って？

11月に入りますと、天眞寺でも築地本願寺でも、「報恩講」が勤まります。

「報恩講」とは、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人のご命日に合わせて勤められるご法事のことです。七百年以上も続く大切なご法要です。京都のご本山・西本願寺での法要(1月9日、16日)にさきがけて、別院・一般寺院では年内に勤める習わしです。

阿弥陀さまのみ教えを命がけで伝えて下さった聖人のご苦勞を偲び、報恩の思いでお勤めします。

私の生き方をみ教えに照らし、たしかな抛りどころを持つ大切さを改めて聞かせていただきました。

ぜひこのご法要をお聴聞のご縁として下さい。

## 活動報告

★10月8日発売の仏教雑誌『大法輪』(大法輪閣発行)に、若住職が書いた記事が掲載されました。いつもお世話になっているアーユスの特集記事の第一回目を担当させていただきました。



タイトルは、「ネットワーキングする

—アーユス仏教国際協力—  
ネットワークに学ぶ—  
「NGO/NPOって  
なんだ？」(上)

です。  
11月8日には次号が発売されますので、ぜひそれまでにお求めになってお読みいただけたらうれしいです。また、感想もお聞かせ下さい。

由自在で不可思議なはたらきにより、何よりもまず縁のある人々を救うことができるのです。このように聖人は仰せになりました。

浄土真宗の先祖供養は、他宗派とは意味合いが違います。他宗派では先祖供養は御先祖のために私が物心を振り向けることによつて御先祖と自分に利益を期待する行為ですが、浄土真宗の先祖供養は、私に振り向けられていた仏さまのはたらきをあらためて自覚するための機縁です。そして、浄土真宗の儀式やお飾りはすべて、教えが反映しているのです。



したがって、他宗派では普通に行っていることを浄土真宗ではしなかったりしま

★先月4、5、6日、京都のご本山「西本願寺」の清掃奉仕、念仏奉仕団に天眞寺より住職と、6名のご門徒さんが参加下さいました。今年には真宗本願(東本願寺)を参拝

したり、嵐山を散策したりと、秋の京都をゆっくりと満喫する旅となりました。



★先月10日は、年に2回の錦糸町の老人ホーム「アソカ園」のボランティアでした。婦人部より6名で参加下さいました。ご協力ありがとうございました。

★「秋彼岸法要」の写真を天眞寺ホームページのアルバムにアップしました。ブログ「天眞寺日記」も続けておりますので、ぜひまたアクセスして下さい。

す。それを、浄土真宗はしきたりやタブーが多いと感じている方もあるかもしれませんが。でもそれは逆です。

「この私のはからいの限界を自覚し、すべてが仏さまからの賜り物といただく。仏事のすべては私が法を聞かせていただく機縁であり、仏さまへの御礼のかたち」という基本を柱としていれば、おのずと身の処し方も決まります。いちいちのしきたりを覚える必要もなくなります。

「形にこだわらなくても、心がこもっていればいい」とおっしゃる方もいます。それは間違いです。「私の心」ほどいいかげんなものはない、と気づかせてくださるのが仏教です。だから「作法」という形ができたのですが、上記の基本に則せば、形にこだわらなくても形になつていくものです。

(続)

## お願い

★11月23日「報恩講」法要日、門信徒会・婦人会の役員の皆さまにはお手伝いをいただきたく、お願い申し上げます。

午前10時半にお寺にお集まり下さい。朝早くから恐縮ですが、ご協力の程、よろしくお願い致します。

★12月8日、築地本願寺において「成道会布教大会」が行われます。

お釈迦さまがお悟りをひらかれた日を記念して、一日中ご法話が勤まります。ぜひご一緒に参拝し、お聴聞三昧の一日を過ごしましょう。

11月23日報恩講法要日にお申し込み下さい。

【日時】12月8日(金)

午前10時〜午後3時

【参加費】1500円

(お弁当付)